

リハビリテーション部を



皆様のご寄附で応援してください！

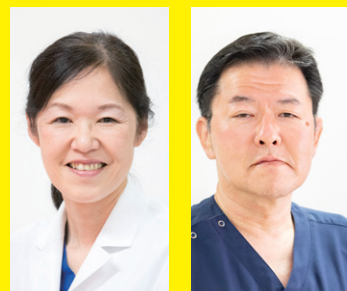
リハビリテーション部にいただいたご寄附の用途

リハビリテーション分野における研究支援



患者さんの能力向上が期待されるリハビリテーション機器の購入と開発

リハビリテーションを必要とする皆様にお届けするパンフレット「リハビリ通信」の作成



部長(左) 酒井 朋子

副部長 兼 技師長(右) 岡安 健



東京科学大学病院支援基金では、応援したい診療科を指定して簡単にインターネットからも寄附ができるシステムをスタートしました。

リハビリテーション部では、応援していただいた皆様からのご寄附をもとに、上記のような取り組みを推進していく予定です。

皆様からのあたたかいご寄附と応援を、心からお待ちしております。

右の二次元バーコードもしくは下記 URL より、「同意して寄附を申し込む」を押下後、支援先(詳細)が「リハビリテーション部」であることをご確認のうえ、必要情報をご入力ください。

<https://fundexapp.jp/isct/entry.php?purposeCode=50000000&ext2SupportGroupCode=50020000&supportCode=50020770>



リハビリテーション部には、理学療法部門、作業療法部門、言語聴覚療法部門があり、多職種で協力して、それぞれの病態に合わせて、超急性期からリハビリテーションを導入し、早期離床、早期回復を図っています。

また、院内の集中治療部多職種回診や呼吸・栄養サポートチーム・排尿ケアチームなどに参画し、活動しています。

治療方針はチームによる決定を原則としています。リハビリテーション部内のみならず、依頼を受けた診療科との連携を取りながら、診療を進めます。必要に応じて、地域医療連携室とも連絡を取り、退院準備、在宅支援なども行います。

お問い合わせ

皆様のご支援が、現場で闘う医療従事者をサポートする力となります。どうぞよろしくお願いいたします。

寄附・基金に関するお問い合わせ⇒ 国立大学法人 東京科学大学 社会連携課

TEL : 03-5734-2415 E-Mail : fund@adm.isct.ac.jp

リハビリテーション部に関するお問い合わせ⇒ TEL : 070-7839-2416 (月～木 10:00～16:00 祝祭日を除く)

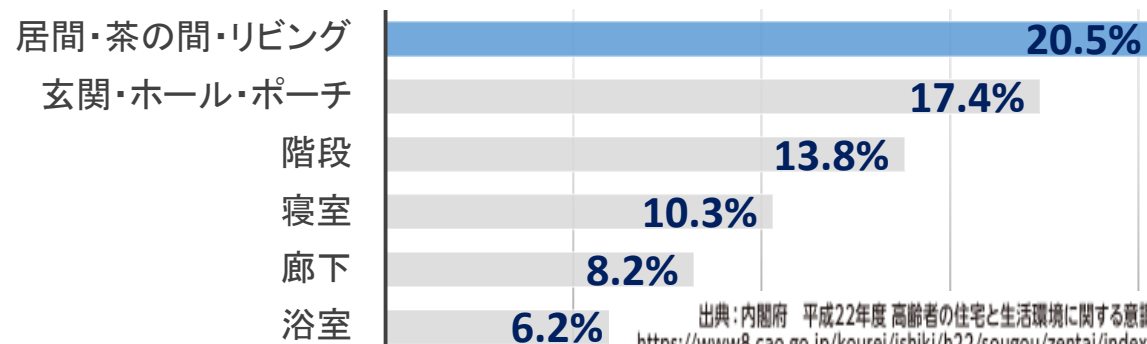
東京科学大学病院リハビリ通信

Vol.3 2025 年 12 月 発行

今回のテーマは「転倒予防」について、リハビリの各専門職が御案内します。

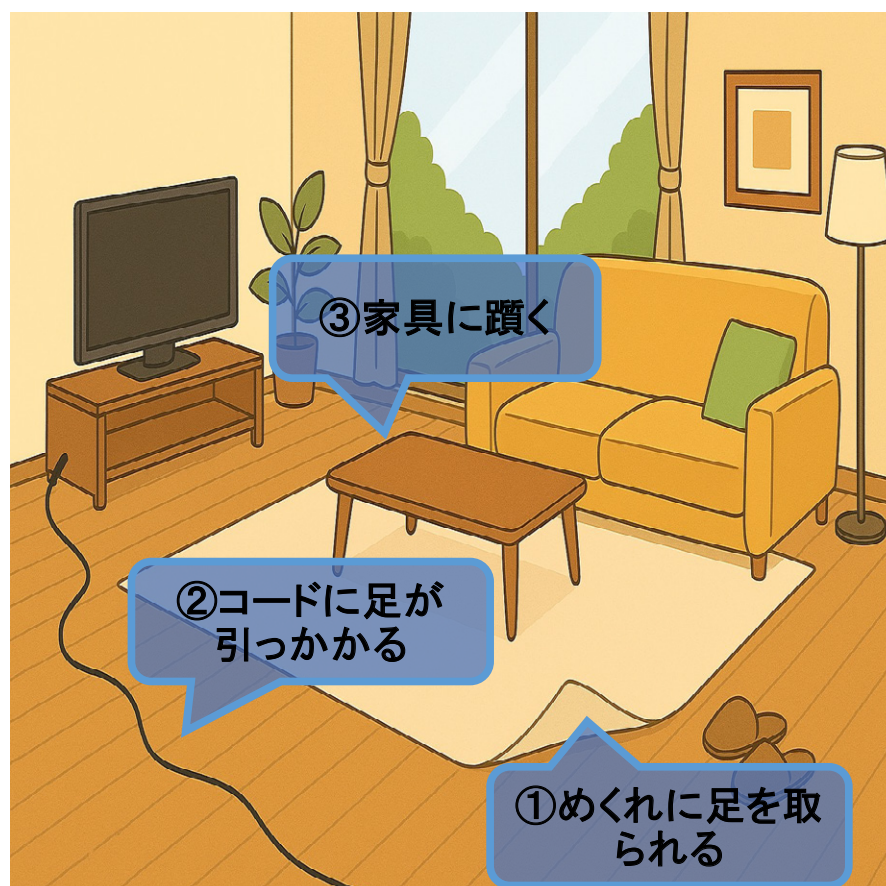
自宅内で転倒が起きやすい場所はどこでしょうか？

自宅内で転倒した場所(複数回答%)



出典：内閣府 平成22年度 高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査結果
<https://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/h22/sougou/zentai/index.html> を基に作成

自宅内では、居間で転倒するケースが多いです！



【対策】

①・滑り止めをつける
・家具などで固定する

②・整理整頓する
・カーペットの下を通す
・動線に配慮する

③・動線に配慮する

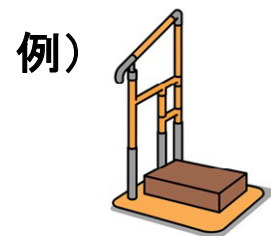
家具を立ち座りや歩行時の補助と
する場合は…

・滑り止めをつける
・壁側につけて固定する



【対策】

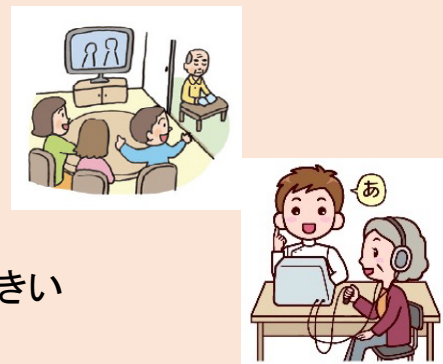
- ① マットを滑り止め等で固定または敷かない
- ② 整理整頓
- ③ 上がり框の高さを低くする
(手すり付きの台などで調整)
- ④ いすや台などに座って履く



コラム「聞こえにくさ」

加齢とともに衰えていく「**聞こえ**」、放っていませんか？
症状があったら「**聴覚機能の低下**」かもしれません！

- ☐ 会話時に聞き返しや、聞き間違いが増えた
- ☐ 会議等の複数の人がある場では会話が聞き取りにくい
- ☐ 後ろから声をかけられると気が付かないことがある
- ☐ チャイムや電話の音に気が付かないことがある
- ☐ 好きだったテレビを見なくなった
- ☐ 話し声が大きい
- ☐ 話しかけても反応しない
- ☐ テレビの音量が大きい
- ☐ 家族や友人と会話をしなくなった
- ☐ 外出が減った



みなさんはいくつ当てはまりましたか？
これら症状がみられたら聞こえの衰えかもしれません。
聞こえの衰えを感じたら、かかりつけ医や耳鼻咽喉科、言語聴覚士にご相談ください。

当院リハビリテーション部では、YouTubeも始めました！チャンネル登録も、宜しくお願いします！

詳しくは [YouTube 科学大 リハ部](#)



ご意見ご感想は二次元バーコードまで

転倒予防の体操紹介

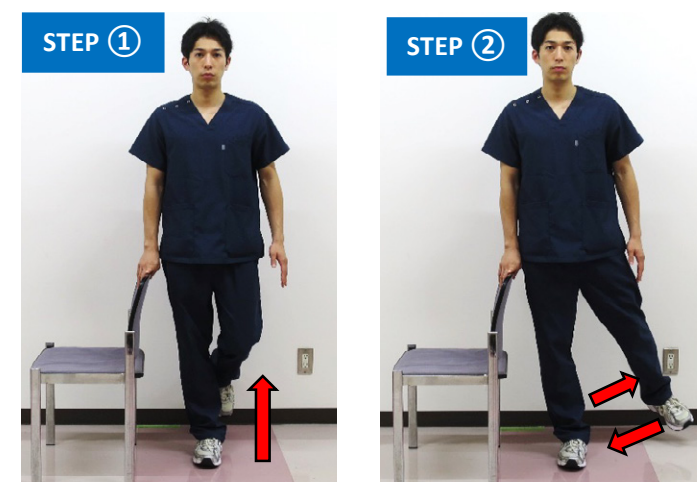
1日10-15回 2-3セット行ってみましょう。

筋力アップ スクワット



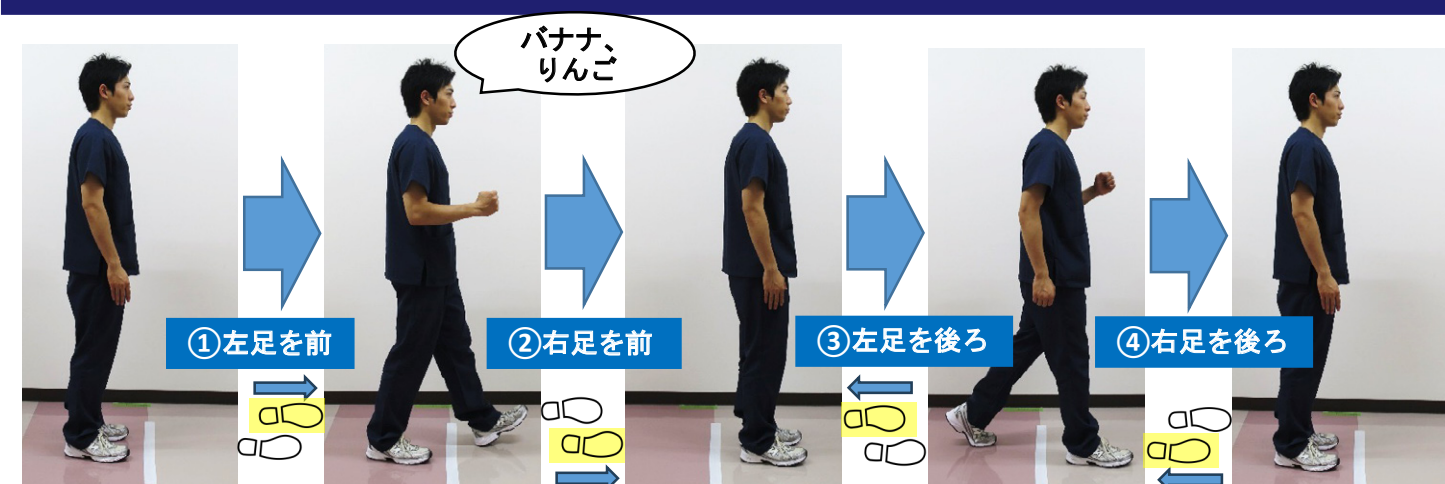
椅子から立って、ゆっくり座ります

バランスアップ 片足



- ① 身体をまっすぐ保ち、片足立ち
- ② 足を横に広げて戻します

バランス+認知アップ



ステップ①から④を繰り返します

①のタイミングで、野菜や果物などを思い浮かべ、言葉を発しましょう

不安やふらつきがある場合は物に掴まりながら行いましょう。